

第1回県政ひざづめ談議の結果概要

開催日時	平成26年4月18日(金) 午後1時30分から午後3時00分頃まで
対話テーマ	本県への観光客の来訪促進について
対話場所	県庁 特別会議室
参加者	旅行業関係者 13名
参加者の 主な発言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士山に立ち寄る外国人観光客を甲府方面に呼び寄せるためには、集客施設と大型バスが駐車できる場所の整備が必要である。 ・ ワインツーリズム等のイベントに興味を持った観光客に対して、富士山など別の観光ツールにも興味を持たせるような事業展開が重要となる。 ・ 昨年秋から試行的に運行していたワインタクシーを、4月26日から正式運行することとなったため、県においてもPRをお願いしたい。 ・ 多くの外国人観光客に山梨県を訪れてもらうことが山梨県民の誇りであるということを、一般県民に理解してもらうことが必要である。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
知事の 主な発言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士北麓地域を訪れる観光客を甲府盆地にも呼び込んで、日帰りではなく宿泊していただけるような滞在型観光を振興していきたい。 ・ 山梨県には多くの観光の素材があるが、まだまだ魅力のあるものに磨きをかけていかなければいけない。 ・ 特定の日だけでなく、一般的なワインツーリズムを普及させていくためにも、バスのネットワークなど2次交通を何とかしていく必要がある。 ・ 今日の対話では、真剣に検討してみたいと思う課題がいくつも見つかった。今後も、観光振興にご尽力いただくと同時に、いろんなご意見をお聞かせ願えればありがたい。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>